

経営講座

「新：高知県で儲かる会社を創る方法」

第5回テーマ 戦術の重要性「野球選手が戦術の成功でスター選手になった例
(勉強などにも活用可)」

私は、平成8年に「高知県で儲かる会社を創る本」を著してベストセラーになった。

この本の通りに実践して大きく成長した企業がある。奴田原のお陰だと言ってくれる。誠に嬉しい限りだ。しかしながらそうでない企業もある。つまり衰退倒産した企業だ。

私の書物を読まなかった経営者達だ。読んでも意味が分からなかった方達だ。

そこで高知県の為に、今一度、現在の企業を取り巻く経営環境（今まさに大きく変化している）における「新：高知県で儲かる会社を創る本」を出版する予定であるが、その前にその内容の一部を動画並びに文章で紹介する。是非とも貴社の発展繁栄に繋げて欲しい。

今回は、戦術の重要性「野球選手が戦術の成功でスター選手になった例（勉強などにも活用可）」の説明をさせて頂くが、他のスポーツは勿論、スポーツに限らず、東大合格等の勉学等々、どんなことにも活用できるので、精々利用して欲しい。

【二刀流の大リーガー大谷選手が戦略と戦術、小戦術を策定・実践して成功】

ロサンゼルス・エンゼルスで大活躍しているメジャーリーガー大谷翔平選手は、「ドラフト1位8球団指名」の高校時代における目標（戦略）を「目標達成シート（戦略・戦術・小戦術表）」にまとめて書し、その戦術及び小戦術を実践して成功している。その一部を紹介する。

1) 戦略（目標）

ドラフト1位、8球団より指名

2) 戦術（「ドラフト1位、8球団より指名の戦略」を達成するために8つの戦術を策定・実践）

スピード160 km、体づくり、コントロール、キレ、メンタル、人間性、運、変化球

3) 小戦術（「スピード160 km」の戦術を達成するために8つの小戦術を策定・実践）

体重増加、体幹強化、肩周りの強化、軸でまわる、下肢の強化、可動域、ライナーキャッチボール、ピッチングを増やす

この表ができれば、上記の小戦術のみを実践することによって戦略を達成できる。戦略の達成どころか大リーグの新人王になった。これを見ると戦略よりも戦術や小戦術が重要だと言うことが分かる。

このやり方は野球選手に限らず、他のスポーツは勿論、東大合格等の勉学等の分野等にも活用できるので、是非とも利用して欲しい。

※大谷選手が高校時代に設定した「目標達成シート（戦略・戦術・小戦術表）」を次に掲載する。

高校時代における大谷選手の「目標達成シート（戦略・戦術・小戦術表）」

体のケア	サプリメントを飲む	F S Q 90 kg	インステップ改善	体幹強化	軸をぶらさない	角度をつける	上からボールをたたく	リストの強化
③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術
柔軟性	体づくり	R S Q 130 kg	リリースポイントの安定	コントロール	不安をなくす	力まない	キレ	下半身主導
③小戦術	②戦術	③小戦術	③小戦術	②戦術	③小戦術	③小戦術	②戦術	③小戦術
スタミナ	可動域	食事 夜 7 杯朝 3 杯	下肢の強化	体を開かない	メンタルコントロールをする	ボールを前でリリース	回転数アップ	可動域
③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術
はっきりとした目標目的を持つ	一喜一憂しない	頭は冷静に 心は熱く	体づくり	コントロール	キレ	軸でまわる	下肢の強化	体重増加
③小戦術	③小戦術	③小戦術	②戦術	②戦術	②戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術
ピンチに強い	メンタル	雰囲気になれない	メンタル	ドラ1位 8球団	スピード 160km	体幹強化 (移記)	スピード 160km	肩周りの強化
③小戦術	②戦術	③小戦術	②戦術	①戦略	②戦術	③小戦術	②戦術	③小戦術
波をつくらない	勝利への執念	仲間を思いやる心	人間性	運	変化球	可動域	ライナーキャッチボール	ピッチングを増やす
③小戦術	③小戦術	③小戦術	②戦術	②戦術	②戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術
感性	愛される人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ	カウントボールを増やす	フオークの完成	スライダールのキレ
③小戦術	③小戦術	①小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術
思いやり	人間性	感謝	道具を大切に使う	運	審判さんへの態度	遅く落差のあるカーブ	変化球	左打者への決め球
③小戦術	②戦術	③小戦術	③小戦術	②戦術	③小戦術	③小戦術	②戦術	③小戦術
礼儀	信頼される人間	継続性	プラス思考	応援される人間になる	本を読む	ストレートと同じフォームで投げる	ストライクからボールに投げるコントロール	奥行きをイメージ
③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術	③小戦術

注) 1.このマスをも全部埋めなくても良い。目的等によって「③小戦術」が不要な場合もある。

2.この表でなくても、目的を達成出来ればどのような表でも可。

3.ここに書いていることを実践出来なかった場合の歯止め策（自分自身に課す罰則等）も考察すること。

4.この表は（株）ライズウィルの夢に向かって突き進む！目標達成ツール「マンダラチャート」の高校時代における大谷選手の「目標達成シート（<http://www.risewill.co.jp/blog/archives/6076>）」に、著者が①戦略及び②戦術③小戦術等を加筆したものである。

※この「目標達成シート」は色んなHPで紹介されているので参照されたい。

【この表の書き方】

この「目標達成シート」は、上記のように $3 \times 3 = 9$ マスの枠で構成されるマンダラチャートと言われるもので、書き方の順序等は次の通りである。

①「戦略」の設定

シート中心のマスに、設定したテーマである目的または目標である「①戦略」を書く。

高校時代における大谷選手の目標は「ドラ 1 位 8 球団」

②「戦術」の設定

次に、①で書いた「①戦略」を囲む 8 つのマスに、この「①戦略」を達成するための 8 要素である「②戦術」を設定して書き、その「②戦術」を外枠の 8 つのマスを中心に移記する。(例示=上図「スピード 160 km \rightleftarrows 外枠の中心のスピード 160 km」へ移記)

この場合の「②戦術」は「体づくり」「コントロール」「キレ」「メンタル」「スピード 160km」「人間性」「運」「変化球」である。

③「小戦術」の設定

その次に、②で移記した「②戦術」を囲むシート外側の 8 つのマスに、この「②戦術」を達成するために求められる更に詳細で具体的な項目である「③小戦術」を設定して書く。この場合は「体のケア」「柔軟性」「スタミナ」「ピンチに強い」「感性」「思いやり」「礼儀」「継続力」「プラス思考」「部屋そうじ」「不安をなくす」「メンタルコントロールをする」「体を開かない」「ストレートと同じフォームで投げる」等々である。

これらの作業を行うと目標や夢を叶えるための必要なアクションが明確になり、あとは「③小戦術」である具体的な 64 項目 (8×8) を実践していけば成功に繋がることになる。

【少し高い目標を設定】

目標や夢をかなえるためには発想のコツもあり、例えば「球速 160km を出したいと思ったら 163km くらいに少し高い目標を設定する」というようなコツも花巻東高校時代の監督だった佐々木洋氏から学んでいるようである。

【受験勉強等にも使用可】

このシートは何にでも使える。例えば、受験勉強やスポーツ選手、ビジネス等での目標達成等々である。主婦の方でも子供さんの受験勉強やスポーツ選手としての目標達成の為等々にぜひともこの「目標達成シート (戦略・戦術表)」を使って、ご自身や子供さん等の目標達成を成功に導いて欲しい。

高知の経営者はこの戦術を策定して実践している経営者等が非常に少ない。そうだ。勝てるぞ！幸か不幸か？貴企業は高知県では勝てるぞ！！頑張ろう！！

どうすれば勝てるか？来月からも本講座を見ること。そして実践すること。

こうご期待！！

< 龍馬社長大学 学長 奴田原 惇郎 (ぬたはら・あつお) >